# 校長室通信

南小国町立南小国中学校
令和２年８月４日（火） No17

文責　狭間卓史

## 「 安心できる学校をめざす 」

７月３０日（木）、校内人権子ども集会を実施しました。本年度生徒会がめざす「いじめのない安心できる学校、みんなが笑顔で生活を送れる学校を目指して」というテーマのもと、１８グループに分かれての話し合い活動を行いました。本校の話し合い活動は「ＰＣ班」と呼ぶ縦割り班にその特徴がありますが、この縦割り班での話し合い活動は、多様な考え方に学べる貴重な機会となっています。

例年ならば体育館中に広がっての話し合いですが、本年度は三密を避けるため、校舎中に分散して話し合いました。最後に体育館に再度集まり、各班の意見を全員で共有しましたが、それぞれの班から素晴らしい意見が挙がっていました。自分たちの学校を自らより良く育てていこうとする姿勢を感じる時間でした。



【 本年度初のPC班活動 】

## 「 思いも新たに 」

７月３０日、みなみチャンネルさんに生徒会執行部や各専門委員長への取材をしていただきました。

本校のリーダーとして活躍する三年生の姿が日に日に自信を帯びてきているように感じます。自ら掲げるスローガンのもと、存分にその力を発揮してくれるはずです。８月２０日からの放送とのことですが、その溌剌とした姿を是非ご覧ください。



【 君の力で描け未来 】

## 「 念願の勝利 」

１日（土）、熊本県少年野球大会阿蘇郡市予選大会の決勝が開催され、南小国中・小国中合同チームが、１７対１（５回コールド）で優勝しました。昨年の阿蘇郡市中体連大会で準優勝だった野球部にとって、あと一つ勝つことが念願でしたが、その願いを達成してくれました。今月１６日から開催予定の県大会では、暑さとの戦いにもなるはずですが、存分に力を発揮してくれることを願っています。

## 「 颯爽と駆け上がる 」

２日（日）、三愛レストハウス方面に車を走らせていたところ、延々と続く急坂の途中に自転車姿の少年３人。追い越す際にしきりと手を振ってくれる姿を見つめ直すと、本校三年生の秋好誠梧さん、井大和さん、髙村青葉さんでした。うだるような暑さにもかかわらず爽やかでした。

自ら漕ぎゆく道の先には、きっと格別な景色が広がっているはずです。どうか存分にその景色を味わってほしいものです。

明日から始まる夏休み、本校生徒にとって充実した時間になることを願っています。



【 爽やか 】